2013年４月１日

各　位

本店所在地　　東京都港区東新橋一丁目９番１号
会　社　名　　ソフトバンク株式会社
（コード番号9984　東証第一部）
代　表　者　　代表取締役社長　　孫　正義

子会社の異動に関するお知らせ

当社の持分法適用関連会社であったガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社（ＪＡＳＤＡＱスタンダード市場、コード番号：3765、以下「ガンホー」）は、2013 年４月１日付で連結会計上、当社の子会社となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．異動の理由及び方法

当社の代表取締役社長である孫正義は、ガンホーの代表取締役会長である孫泰蔵氏が代表取締役を務める、ガンホーの第２位の大株主であり、孫泰蔵氏の資産管理会社である株式会社ハーティス（所有株式数（注１）：213,080 株、所有割合（注２）：18.50%、以下「ハーティス」）との間で、2013 年４月１日付でガンホー株式に関し、「質権実行の猶予に係る議決権の行使に関する覚書」（以下「本覚書」）を締結したとのことです。本覚書においては、孫正義が取締役を務め、その資産管理会社である有限会社孫ホールディングスから、ハーティス所有のガンホー株式に係る質権実行の猶予を受けるために、ハーティスは、2013 年４月１日を効力発生日として、ガンホーの株主総会において孫正義の指図するところに従ってその所有する全てのガンホー株式に係る議決権を行使する旨を合意しているとのことです。この点、当社は2014 年３月期第１四半期から国際財務報告基準（ＩＦＲＳ）を適用しており、その結果、本覚書の効力発生により、当社が全ての議決権を所有するソフトバンクＢＢ株式会社（所有株式数：387,440 株、所有割合：33.63%、以下「ソフトバンクＢＢ」）及び当社と緊密な関係がある孫正義と合わせて、ガンホー株式の議決権の過半数（ソフトバンクＢＢ及びハーティスの所有株式数の合計600,520 株に係る議決権：600,520 個、議決権所有割合（注３）：52.13%）を占めることになるため、ガンホーは連結会計上、当社の子会社となりました（注４）。

（注１）ガンホーは2013 年４月１日を効力発生日として１株につき 10 株の割合をもって株式分割（以下「本株式分割」）を行いました。このため、「所有株式数」については、本株式分割前の株式数に 10 を乗じて算出し、本株式分割後の株式数に換算した数値（以下「本株式分割後株式数」）で記載しております。

（注２）「所有割合」とは、①ガンホーが 2013 年３月 22 日に提出した第 16 期有価証券報告書に記載された 2012 年 12 月 31 日現在のガンホーの発行済株式総数（114,981 株）に 10 を乗じて算出された株式数（1,149,810 株）に、②同有価証券報告書に記載されたガンホーの 2004 年５月 17 日開催の臨時株主総会決議及び 2004 年６月 21 日開催の臨時取締役会決議に基づき 2004 年７月 30 日に発行された第１回新株予約権（以下「第１回新株予約権」）の 2012 年 12 月 31 日現在の数（44 個）の目的となるガンホー株式の数（220 株）に 10 を乗じて算出された株式数（2,200 株）を加算した数（1,152,010 株）に占める割合をいいます（小数点以下第三位を四捨五入し、以下同様に計算しております。）。

（注３）「議決権所有割合」は、①ガンホーが 2013 年３月 22 日に提出した第 16 期有価証券報告書に記載された 2012 年 12 月 31 日現在のガンホーの発行済株式総数（114,981 株、本株式分割後株式数：1,149,810 株）に、②同有価証券報告書に記載された第１回新株予約権の 2012 年 12 月 31 日現在の数（44 個）の目的となるガンホー株式の数（220 株、本株式分割後株式数：2,200 株）を加算した数（115,201 株、本株式分割後株式数：

1,152,010株）を基にして、本株式分割後株式数（1,152,010株）に係る議決権の数（1,152,010個）を分母として計算しております（小数点以下第三位を四捨五入し、以下同様に計算しております。）。

（注４）2013年３月25日付の当社プレスリリース「当社連結子会社（ソフトバンクモバイル株式会社）による公開買付けの開始に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社が全ての議決権を所有するソフトバンクモバイル株式会社（以下「ソフトバンクモバイル」）は、2013年３月25日開催の同社取締役会において、ガンホーの普通株式を公開買付け（以下「本公開買付け」）により取得することを決議し、2013年４月１日（月曜日）から2013年４月26日（金曜日）までを公開買付期間とする本公開買付けを実施しています。本公開買付けが成立した場合、当社が全ての議決権を所有するソフトバンクモバイル及びソフトバンクＢＢ（所有株式数：387,440株、所有割合：33.63%）がガンホー株式合計460,840株（所有割合：40.00%）を所有することとなり、本覚書の効力発生により、当社と緊密な関係がある孫正義と合わせて、当社は、ガンホー株式の議決権の過半数（ソフトバンクモバイル、ソフトバンクＢＢ及びハーティスの所有株式数の合計673,920株に係る議決権：673,920個、議決権所有割合：58.50%）を占めることになるため、日本の会計基準（ＪＧＡＡＰ）を適用した場合においても、ガンホーは実質支配力基準により、連結会計上、当社の子会社になります。

２．ガンホーの概要

(1)	名称	ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社	
(2)	所在地	東京都千代田区丸の内三丁目８番１号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長ＣＥＯ　森下　一喜	
(4)	事業内容	インターネットを利用したオンラインゲームの企画・開発・運営・配信 モバイルコンテンツの企画・開発 キャラクター商品の企画・開発・販売 その他エンターテイメントコンテンツの企画・開発・配信	
(5)	資本金	5,332,504千円（2012年12月31日現在）	
(6)	設立年月日	1998年７月１日	
(7)	大株主及び持株比率 (2012年12月31日現在)	ソフトバンクＢＢ株式会社	33.69%
		株式会社ハーティス	18.53%
		アジアングルーヴ合同会社	14.49%
		日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1.32%
		森下　一喜	1.31%
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1.07%
		バンク　オブ　ニューヨーク　ジーシーエム　クライアント　アカウント　ジェイピーアールデイアイエスジー　エフアイーエイシー 常任代理人株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行	1.01%
		株式会社サン・クロレラ	0.92%
		Ｋｅｙ　Ｌｉｇｈｔ株式会社	0.86%
		大阪証券金融株式会社	0.56%
(8)	当社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。なお、当社が全ての議決権を所有するソフトバンクＢＢは当該会社株式を387,440株（所有割合：33.63%）所有しております。

	人的関係	当社の財務部部長補佐兼財務管理グループ長である大庭則一は、当該会社の取締役を兼務しております。
	取引関係	当社が全ての議決権を所有するソフトバンクモバイルは、当該会社に対して売上があります。また、ソフトバンクモバイルは、当該会社の代表取締役会長を務める孫泰蔵氏が議決権の 100%を間接所有するハーティスに対してアドバイザリー業務を委託しております。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、2013 年4月1日現在、当社の子会社であり、当社の関連当事者に該当します。

(9) 最近3年間の財政状態及び経営成績

決算期	2010 年 12 月期	2011 年 12 月期	2012 年 12 月期
連結純資産	9,482 百万円	10,794 百万円	19,391 百万円
連結総資産	13,345 百万円	14,200 百万円	25,085 百万円
1 株当たり連結純資産	54,005.82 円	65,016.97 円	142,919.74 円
連結売上高	9,240 百万円	9,607 百万円	25,821 百万円
連結営業利益	1,844 百万円	1,176 百万円	9,298 百万円
連結経常利益	2,453 百万円	1,545 百万円	9,355 百万円
連結当期純利益	1,936 百万円	1,657 百万円	8,209 百万円
1株当たり連結当期純利益	16,873.60 円	14,422.62 円	71,420.18 円
1 株当たり配当金	―円	―円	―円

3．当社と緊密な関係がある者（当社代表取締役社長　孫 正義）との間で、ガンホー株式に関して、当該緊密な関係がある者が指図するところに従って議決権を行使することに合意している会社の概要

(1) 名称	株式会社ハーティス	
(2) 所在地	東京都品川区西五反田二丁目６番３号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役　孫 泰蔵	
(4) 事業内容	資産運用業務、経営コンサルティング業務	
(5) 資本金	1百万円	
(6) 設立年月日	2006年11月8日	
(7) 大株主及び持株比率	孫泰蔵氏が議決権の100%を間接所有しています。	
(8) 当社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社が全ての議決権を所有するソフトバンクモバイルが当該会社にアドバイザリー業務を委託しています。
	関連当事者への該当状況	当社の役員かつ主要株主の近親者が当該会社の議決権の100%を間接所有しているため、当該会社は関連当事者に該当します。

４．所有株式及び議決権の状況

(1)	（異動前） ソフトバンクＢＢの所有株式数	387,440株 （議決権の数：387,440個） （議決権所有割合：33.63%）
(2)	（異動前） ハーティスの所有株式数	213,080株 （議決権の数：213,080個） （議決権所有割合：18.50%）
(3)	（異動後） ソフトバンクＢＢとハーティスの所有株式数合計	600,520株 （議決権の数：600,520個） （議決権所有割合：52.13%）

（注）所有株式数に係る「議決権の数」は本株式分割後株式数に係る議決権の数を記載しております。

５．異動の日程

2013年４月１日

６．今後の見通し

当社は2014年３月期第１四半期から国際会計基準（ＩＦＲＳ）を適用しています。ガンホーが連結会計上、当社の子会社となったことに伴い、既存の投資持分についても公正価値による再測定が行われ、その結果、2014年３月期第１四半期の当社連結損益計算書に約1,500億円の利益を計上する見込みです。

なお、同社業績を2013年４月１日から取り込むことに伴う当社連結業績への影響については、分かり次第お知らせいたします。

（参考）2013年３月期業績予想及び2012年３月期実績

（百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2013年３月期 業績予想	－	－	－	－
2012年３月期 実績	3,202,435	675,283	573,651	313,752

当社グループは、移動体通信事業におけるネットワークの増強と顧客の獲得に主眼を置いて取り組んでいます。これに伴い順調に顧客が増加し、収益基盤が拡大していることから、2013年３月期は連結売上高、連結営業利益ともに前期を上回り、連結営業利益は7,000億円を確実に超過すると見込んでいます。

以　上

********本件に関する報道関係のお問い合わせ先********
ソフトバンク株式会社　広報室　　03-6889-2300